

たんぽぽ通信

11月1日発行 189号
 ケアハウス王喜の郷 令和4年11月号

Webページ <http://www.ryokujyukai.jp>

今回から「王喜の郷の輪」を理事や評議員の方々に執筆していただきます。現在理事7名、監事2名、評議員8名の皆様に法人の運営に携わって頂いています。今回執筆いただいておりますのは、理事の宮崎隆夫様です。平成20年から評議員、平成27年から理事へ任命させて頂き、お骨折り頂いております。王喜町を隅々までご存じで、地域のお世話をいろいろとされています。どんなお話を頂けるか楽しみです。
 神無月の秋晴れと過ごし易さにのんびりしていましたが、いよいよ霜月です。今年は果物が豊作です。酢の物にしたり、デザートで皆様の食卓にも沢山上っています。ケアハウスのキウイフルーツもたわわに実り食卓へじきに上ります。蜜蜂達も冬に備えて蜜集めに忙しく働いています。彼女たちの越冬がうまくいくように、私どもも注意を怠りません。
 施設長 末谷千秋

<お知らせ>

11月のお誕生日&行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 レトロコンサート	3 文化の日	4	5
6	7 立冬	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18 ビューティーヘルパー	19
20 中尾幸司様 誕生日	21	22 小雪	23 勤労感謝の日 レトロコンサート	24	25	26
27	28	29	30			

*誕生日: お名前記載の方の誕生日です。ささやかなカードとお菓子をプレゼントさせて頂いております。
 ***ビューティーヘルパー: 出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。
 ****イズミ行き: 午後1時出発、2時半頃帰着。長府ゆめタウンへの買い物バスです。(月に5回)⇒しばらくお休み。
 *****レトロコンサート: 午後1時半~3時 昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。
 ☆第1水曜日はケアハウス食堂・第4水曜日は隣のシニアハウス。同じ内容です。参加費300円
 ****ななの会(習字)はお休みさせていただきます。

昭和レトロコンサート

生誕八十五年

歌姫 美空ひばり〜不死鳥の歌声〜

「美しき天然」「星の流れに」「月がとつても青いから」ほか

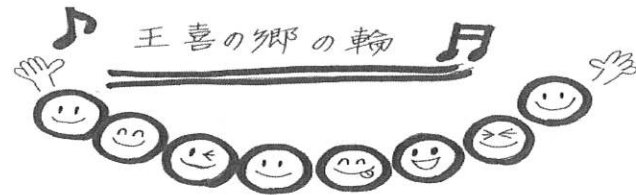
日時 十一月二日(ケアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三〇分〜十五時

十一月二十三日(シニアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三〇分〜十五時

♪懐かしいあの日、あの時の思い出が鮮やかによみがえるコンサートをお楽しみください♪

【会費】 三〇〇円(お茶代・資料代) ※今月は第1・第3水曜日に開催します

【お問い合わせ】 山根(ミント) 中村(ケアハウス)



王喜の郷の輪 第2回
 宮崎隆夫様 (1/3)
 (社会福祉法人緑樹会理事)

今年は柿が多くなっているような気がします。晩秋の収穫物には米を始めとして多くの野菜・果物等があります。今年の場合は幸いに天候に恵まれ、良好な収穫のようです。先般この地域を歩いても米や果物が豊富に出来ているようで、柿の実も多く見受けられました。私たちが子供の頃には学校帰りに友人宅に寄って、柿をはじめ栗やびわ・山もも等、カバンを木の下に置いて我先に食べたものです。

時には注意されることもありましたが、しかし現在では近所のスーパーや店に行けば食べ物もふんだんにあり、便利になりました。これからは新築建物がさらに増え、自分で果物等を育てていくということも少なくなるでしょう。私の家では先代達が柿の甘い物も渋い物も多く植えており、食べれる状態にするのが大変です。風呂の湯で渋抜きをしたり甘干にしたりも同様です。どこまで食べることができるようになるかが疑問です。
 宮崎隆夫



「引退ラストコンサート」

昭和の歌謡曲を語る上で忘れてはいけないのが燦然の輝きをはなつた「御三家」です。「御三家」といえば、橋幸夫と舟木一夫、西郷輝彦ですが3人はライバルと言われ絶大な人気を誇っていました。しかし、今年の2月には3人の中では最年少だった西郷輝彦が75歳でこの世を去り、そして続いて橋幸夫が来年80歳を迎えるにあたり歌手活動を引退すると発表しました。発表後、橋幸夫の引退ラストコンサートが北海道からスタートしました。先日、そのコンサートに伺う機会をいただき、前から5列目という貴重な席のチケットを握りしめ最後のコンサートを何が何でも目に焼き付けて帰ろうと会場を訪れました。会場は二階席までびっしりのお客様で勿論、ほとんどが60代以上の年齢の方ばかりでしたが、ちらほらと20代の女性がいる事に驚きました。いよいよ開演となり「引退」という暗いイメージのコンサートかと思っておりましたが、そのイメージはあっという間に吹き飛びました。最初に橋幸夫が「皆さん、引退という暗いイメージはやめて下さい。私は引退をして家でゴロゴロしてテレビを観ながら、お茶をすすって甘い物を食べて、毎日を過ごそうとしているではありません。私は今年の4月に京都芸術大学の書画学科に入学しました。これからは書画の専門的な勉強を通信課程で行い、書家としてスタートをしようと思っています」と挨拶がありました。中学2年生、14歳の時にケンカばかりして素行が悪く学校からお母様が呼び出され先生から何か習い事をさせた方が良くと言われ両親と兄弟が話し合い、本人の意思は関係なく「遠藤実 歌謡学院」に通われるようになったそうです。その後、あれよあれよという間に17歳で「潮来笠」でデビューが決まり、デビュー曲から大ヒット、その後も続々とヒット曲が続き、厳しい芸能界を62年間、第一線で自分の意思は関係なく歌い続けてきたそうです。橋幸夫は言いました「79歳は年寄りと言われるかもしれない、けど、この私を見て下さい。足取りも軽やかでしょ。まだまだ79歳になっても私には夢があるんですよ」、その後2時間に渡り着物姿でデビュー曲「潮来笠」から「子連れ狼」を歌い、あっという間にタキシードに着替え「雨の中の二人」や「霧氷」、「恋のメキシカンロック」など変らぬ歌声でヒット曲ばかり20曲以上を熱唱しました。会場のお客様は青春時代に戻ったような輝きの眼差しでステージにくぎ付けになっていました。フィナーレは勿論、ステージと客席が一つになり日本レコード大賞受賞曲「いつでも夢を」を大合唱しました。北海道から始まった引退コンサートも残り20公演となり、全100公演を開催するという79歳とは思えない、こちらが力をもらったステージでした。最後に司会者から「歳をとるという事は橋さんにとってどういう事ですか?」と聞かれ、橋幸夫は「歳をとるという事は何でもいから夢を持つという事です」と答え、新しい夢に向かってスタートする橋幸夫の門出を祝い会場から割れんばかりの拍手が送られました。
 ミントの家 山根 徹

<h3 style="text-align: center;">ケアハウス王喜の郷</h3> <p>初めまして、山田です。 8月31日から配食サービスで働き始めました。 今は、昼食・夕食で小月、王喜方面の配達を担当しています。車に昼食・夕食を積む時に配達で降ろしやすい順番に積むのですが、少しは慣れたかなとは思っています。 また、デイのお風呂場とトイレの掃除をしています。朝食・夕食の配達で交通事故や違反をしないように、これからも頑張っていきますので、宜しくお願い致します。</p>  <p style="text-align: right;">配達担当 山田博</p>	<h3 style="text-align: center;">ケアハウス王喜の郷(厨房)</h3> <p>ついこの間まで半袖のTシャツにエプロンで仕事をしていたのですが、ここ数日の間に急に寒くなり一気に秋が深まったなあと、しみじみ思う今日この頃です。 さて、この度、私は念願の調理師試験に合格致しました。久しぶりに教科書とペンを持ち勉強に集中して頑張りました。その甲斐あって、なんとか調理師免許を取得できとても嬉しく思います。 達成感でいっぱいです。 今回学んだ知識を今後の仕事に活かしていきたいと思ます。</p>  <p style="text-align: right;">調理師 水嶋麻里</p>	<h3 style="text-align: center;">王喜の郷デイサービスセンター</h3> <p>こんにちは、9月1日より王喜の郷デイサービスセンターに入社しました藤永いさみと申します。 10年介護職を経験していますが、今回初めてデイサービスの仕事につきました。 先輩方のご指導のもと、1日も早く仕事を覚えられる様に頑張っていきたいと思っています。 この1ヶ月を振り返ってみると、デイサービスのご利用者様は、とても優しく、個別機能訓練や体操を熱心にされているところは「すごいなあ」と感心させられています。 まだ、不慣れですので、どうぞよろしくお願い致します。</p>  <p style="text-align: right;">介護職員 藤永 いさみ</p>	<h3 style="text-align: center;">グループホーム王喜の郷</h3> <p>グループホームでは毎日午前全員の方に声をかけて外気浴をしています。朝の光を浴びて四季の移ろいを肌で感じられます。少し歩くとテラスの前庭の植物や豊富な果物の成長が目を楽しめます。 全員で腰かけて職員と体操や機能訓練をしていると、「体のあちこちがいたいねえ」と、お互い年寄り「ある、ある」が出て、みんなで大笑いになります。 11月はドライブを予定しており、紅葉など皆さんと楽しみにしています。 王喜の郷ではたくさんの研修があり、私自身、働きながら学びの場が多いことに大変感謝しています。9月から11月まで認知症について学んでおり、日頃の業務に活かし、みなさんに安心して頂けるよう努めていきたいと思っております。</p> <p style="text-align: right;">管理者 和田 育恵</p>
<h3 style="text-align: center;">王喜の郷居宅介護支援センター</h3> <p>認知症の方の介護に直面する家族は不安を抱えられている事と思います。コミュニケーションが取り難くなると介護をする家族はイライラや落ち込んだりされる事はないでしょうか。お互いに良好な関係を築くためのエマニチュードと言うケア技法を紹介します。 エマニチュードは4つの柱があります。 ・見る(できるだけ近づき正面から、相手の瞳を見る。) ・話す(ゆっくり低めの声で前向きな言葉を使う。無言は駄目。) ・触れる(優しく下から支える。つかまらない、引っ張らない。) ・立つ(できるだけ身体を起こす。立つ時間を作る。) 認知症介護で不安なことがありましたら、気軽に相談してください。 介護支援専門員 石川 ゆかり</p>	<h3 style="text-align: center;">王喜の郷ホームヘルプステーションいるか</h3> <p style="text-align: center;">メンタルヘルスケアについて</p> <p>メンタルヘルスとは「心の健康」を意味します。 心の健康状態はご自分では気付かないうちにストレスなどが原因で、様々な不調をひきおこします。 ストレス緩和の対処方法をご紹介します。 ①休養、休憩、睡眠をとる ②運動や趣味など娯楽や気晴らしを行う ③リラックス(ストレッチ、瞑想や音楽などでリフレッシュ)</p> <p>冬の足音が聞こえてきました。どうぞご自愛ください。 メンタルヘルスケアで健康的な毎日を過ごしましょう。</p>  <p style="text-align: right;">訪問介護員 山本 美弥子</p>	<h3 style="text-align: center;">王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷</h3> <p>皆さん「いきなり団子」をご存じですか？ 九州地方(熊本)の郷土菓子だそうです。さつま芋の上にあんこをのせ小麦粉で作った生地で覆い蒸したお菓子です。今回、おやつ作りでこのいきなり団子に挑戦しました。一人一人好きなだけあんこをのせて頂き、生地もご自分で覆って仕上げました。 蒸し上がるまでの間に山口県の郷土菓子をお聞きすると「外郎」「鶏卵せんべい」「巖流焼」との声が聞かれ新米の話でも盛り上がりました。ミントとシニアの方が一緒に行事や体操に参加し、それぞれにお話をされ皆さんとても明るい良い表情をされていました。 これからも一緒に行なう機会を持ち、ミントとシニアの方々の関わりを増やしていこうと思います。</p> <p style="text-align: right;">介護職員 磯部 好美</p>	<h3 style="text-align: center;">放課後等デイサービス さくら</h3> <p>さくらでは、10日に子どもたちと一緒にサニーレタスの苗を植えました。地元の農家の方に教わりながら畑を耕し、草を抜き、肥料をまき、土を慣らすという作業を一から行いました。そして、1株1株丁寧に植えることができました。学校の農作業で手慣れている子も、初めてのことで戸惑う子。分からない子に優しく植え方を教えてあげる子など様々な様子が見られました。 収穫まで約2か月程かかり、毎日の水やりで成長を感じ、収穫できるようになるまでが待ち遠しい日々です。 まもなく紅葉も始まりますので、今年も色づく木々を子どもたちと見に行きたいと思っています。 これからますます寒さが厳しくなってきます。職員一同、体調管理に気をつけながら、子どもたちが元気に過ごしていけるよう支援していきたいと思っております。</p> <p style="text-align: right;">さくら支援員 八木 真優</p>